

実績数  
200社超！

## 私たちのプロフェッショナル・ブランディングサービス

## 3代受け継がれる大工の血筋とジパングという世界観

この度ロゴデザイン&ブランドツールの作成までをさせて頂いた会社は、第3回建設職人甲子園九州決勝大会で見事に優勝された糟屋郡須恵町にある安河内建設株式会社さん。最初に安河内社長とお会いしたのが、店舗の改修工事の現場での取材の時でした。仕事ぶりも部下や関係者への指示の出し方も全てがカッコよく見えました。明るく頼れるアニキ的な存在が輝いて見えました。ロゴマークのデザインにあたり、色々なお話を聞かせてもらい、4人の息子を育てている父親であり、お父さんの代から続いている大工の家系であること。実際に建築中のご自宅なども見せて頂き、世界観の中心は、海外から見た時の日本の和のイメージを「ジパング」というテーマに設定しました。なので、このロゴマークには3代受け継がれる大工の血筋とジパングという世界観の思いを込めてデザインさせて頂きました。新築やリフォームはもちろんですが、天然木の家具の作成まで住まいに関する事は、安心・正直価格・幸せな家造りの

安河内建設株式会社

〒811-2112 糟屋郡須恵町植木2022-3

TEL:092-937-2087 FAX:092-937-5133

<https://www.yasuken.co>

## ブランドスパイ情報！ (盗めるところはこんなところ…) #0111

### 「誰に使わせるか？」というブランディング

ジュラルミンのスーツケースのブランドと言えばドイツのリモア。1930年リヒャルト・モルシェック (Richard Morszeck) が引き継ぎ、"Richard Morszeck Warenzeichen"の頭文字を採って "Rimowa"と改名したそうです。当時の航空機の素材として使われていたジュラルミンの軽量と強度に注目し、軽量と強度を両立するためのリブ構造を開発して、ジュラルミン製スーツケースを発売した。他のメーカーにも似たようなスーツケースはありますが、リモアが圧倒的なブランド力があるのは、やはりユーザーの多くがハリウッドスターや世界で活躍する人々だからです。パパラッチの空港での撮影にもかなりの確率でスターが手にしているリモアが写っています。そう考えるとブランディングの本当に大切な部分は「誰に使わせるか？」ここが特に重要となってきます。



Germany since 1898

## 編集後記 「建設職人甲子園で得たもの！！」



昨年の9月から建設職人甲子園の九州地区の広報部長となり、無事に5月28日の九州決勝大会を終えることができました。大会の広告やデザインはもちろんですが、大会当日の開会宣言までさせて頂きました。何を話そうか？前日まで必死に考えておりました。この大会を通じて私が一番痛感したことは何か？カッコつけた見栄やうわべの話では、何も伝わらない。自分のダメな部分や弱い部分と真剣に向き合って、それを乗り越えようとする決意のような思い、それが一番大事。私自身もダメな自分をさらけ出そうと思いました。結果的には賛否両論の反応もありましたが、カッコつけたうわべの言葉より、ダメな弱い自分を出す方が、人には伝わるものがあるのだと思い知らされた経験でした。 根本 和幸